日本風景街道「風波のクロスロード」をベースとしたデータマーケティング人財育成事業（山口県下関市）

国土交通省

事業実施主体

【共創プラットフォーム】
日本風景街道「風波のクロスロード」をベースとした
データマーケティング人財育成事業
【実施主体】株式会社リージョナルマネジメント
【共創パートナー】カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社
CCCMKホールディングス株式会社

地域課題

- 交通アクセスの限界
- 観光資源の未活用
- 地域経済の停滞
- 人口減少と高齢化

実証事業の内容

- データマーケティングと地域経営の知見を活用し、地域に根差した人材を育成。
- 他分野のスタートアップ人材を含む多様なアクターとの連携を促進し、地域全体の持続可能な発展を目指す。

今後の展開

リージョナルマネジメント代表が、下関市立大学経済学部およびデータサイエンス学部（令和6年度設置）の非常勤講師として、『アントレプレナーシップ』（2単位）を担当。産学連携の枠組みで、本事業の延長線上においてプログラムを実施する。

事業実施地域・手順

1：計画段階
【主体】事業運営チーム（株式会社リージョナルマネジメント）
【対象】学生、地域の企業、公共機関
【内容】カリキュラムの開発、必要なリソースの確保、プログラムの宣伝活動

2：実施段階
【主体】専門家チーム（カルチュア・コンビニエンス・クラブ（CCC：TSUTAYA））、事業運営チーム
【対象】受講者
【内容】
講義：データ分析、交通システム、地域マーケティングなどの基礎を教える
ワークショップ：実践的なケーススタディ、プロジェクトベースの学習
実践プロジェクト：地域の課題に対する実践的な解決策の開発

3：フォローアップ
【主体】事業運営チーム、専門家チーム
【対象】受講者
【内容】
メンタリング：個別のキャリアゴールに合わせた指導
成果評価：プログラムの効果と受講者の成長を評価
追加サポート：必要に応じて追加的なサポートやガイダンスを提供

大雨被害により令和5年6月から運休の山陰本線区間を含む、下関市郊外の広範囲に渡るエリア

▲国土交通省中国地方整備局HPより
赤線が「風波のクロスロード」

事業スケジュール

項目	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
■補助金交付申請									◆			
■告知・広報									◆			
■研修プログラム										◆	◆	
■ワークショップ										◆	◆	
■アウトプット											◆	◆
■実績報告											◆	◆